

ひたちなか市では水害から市民の生命・財産を守るため様々な治水対策を推進しています。国・県・市を問わず市内で行われている治水対策についてご紹介していきます。

発行：ひたちなか市建設部河川課
那珂川緊急治水対策推進室

新年のご挨拶「令和6年の年頭にあたり、謹んで新春のご挨拶を申し上げます」

「ひたちなか治水だより」も創刊し、3回目の新年を迎えることができました。令和6年も市民の皆さまに、ひたちなか市の治水対策、治水情報をお届けします。

国による「那珂川緊急治水対策プロジェクト」、茨城県とひたちなか市が連携した「中丸川流域における浸水被害軽減プラン（100mm/h 安心プラン）」、ひたちなか市の河川事業について、引き続きお知らせしていきます。

また、今年は、令和6年11月1日に30周年の節目を迎えます。令和6年度は、「市誕生30周年」を迎えられることに感謝し、皆さまと共に祝うため、1年を通して様々な分野で記念事業を実施する予定です。「ひたちなか治水だより」でも、よりいっそう皆さまに分かりやすく、ひたちなか市の治水情報を伝えていきます。令和6年も、「ひたちなか治水だより」、「市誕生30周年」宜しくお願いいたします。

※右記は、『市誕生30周年版ロゴマーク』です。→



30th Anniversary

ひとが咲くまち。ひたちなか

【雨水貯留施設（田彦小学校）整備工事】工事が始まりました。



田彦小学校のグラウンドに設置する雨水貯留施設の整備が始まります。工事内容は、グラウンド整備と埋設管の設置です。令和6年1月から工事が本格的に行われます。工事期間中は、地元近隣の皆さまに大変ご迷惑をおかけしますが、安全に気を付けて工事を行います。

- ・交通規制（片側交互通行、通行止め、迂回等）が伴う可能性があります。
- ・大型ダンプ、資材運搬車など、大型車が通行します。

皆さまのご理解、ご協力により1日も早い完成を目指し工事を進めていきます。

裏面では、田彦小学校の雨水貯留施設について、少し覗いてみましょう！

ひたちなか市立田彦小学校 NEWS



田彦小学校のグラウンドに…

【田彦小学校雨水貯留施設】

ひたちなか市では、平成 28 年 8 月に大雨が降り市内で浸水被害があったんだ。その経験から「中丸川流域における浸水被害軽減プラン」という計画を作ったんだよ！その治水対策の一つとして、田彦小学校の力を借りて雨水貯留施設整備の工事に取り組んでいるんだよ！完成まで、もう少し時間がかかるかな。

雨水貯留施設とは？

日常、雨が降ると水は地下に浸透したり、水路をつたわって川に流れていくよね。しかし、集中豪雨みたいに短い時間にたくさんの雨が降った時、浸透や水路の排水する力が追いつかなくて浸水被害が発生してしまうんだ。こんな時に、グラウンドの地下にタンクのような役割を果たす雨水貯留施設を造って、学校の周りに降った雨を一度学校の地下に溜めるの、そうすることで下流の水路に少しずつ流すことで浸水被害を少なくするんだよ！この施設があるのは、市内の小学校では田彦小学校だけなの。だから、すごい！

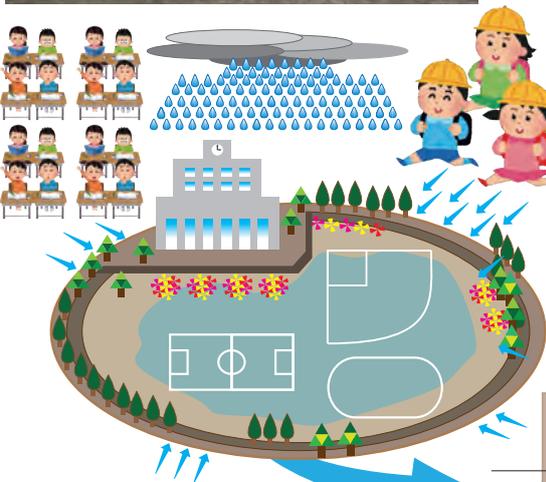
工事の前



グラウンドの下にある雨水貯留施設

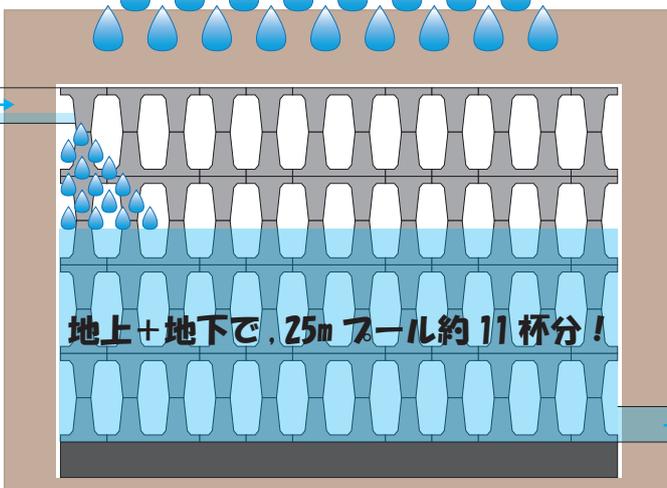


工事の後



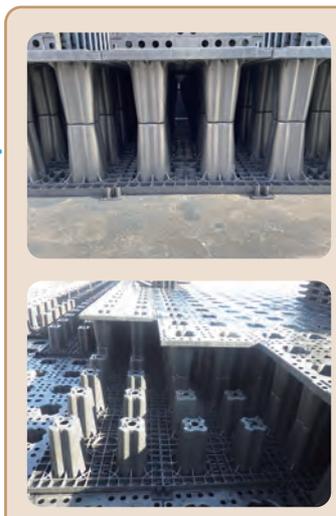
小学校のグラウンドの上には…
約 1,800 トンの水をためます。

雨 雨 雨 雨 雨



地上+地下で、25m フール約 11 杯分！

大きくして
見てみよう！



小学校のグラウンドの地下は、
こんな仕組みに…

地下には…
約 2,800 トンの水がためられるよ！
すごいわ！

☆貯留施設造る順番は！☆

グラウンドを掘って、貯留施設を
置くための基礎コンクリートの工
事をしたよ。



貯留施設を組み立てました。



グラウンドに埋めて戻したよ！



ここから、
下流の人達に負担が
かからないように
調整しながら
水路に流すんだよ！

雨水貯留施設（田彦小）整備工事のお知らせです。【ひたちなか市】

工事名 雨水貯留施設（田彦小）整備工事（R5 国補公下雨第 10 号）
工期 令和 5 年 9 月 14 日～令和 6 年 3 月 28 日
※令和 6 年の年明けから、本格的に現場作業を行います。
令和 6 年 1 月現在～令和 6 年 3 月 28 日

作業時間 8：30～17：00

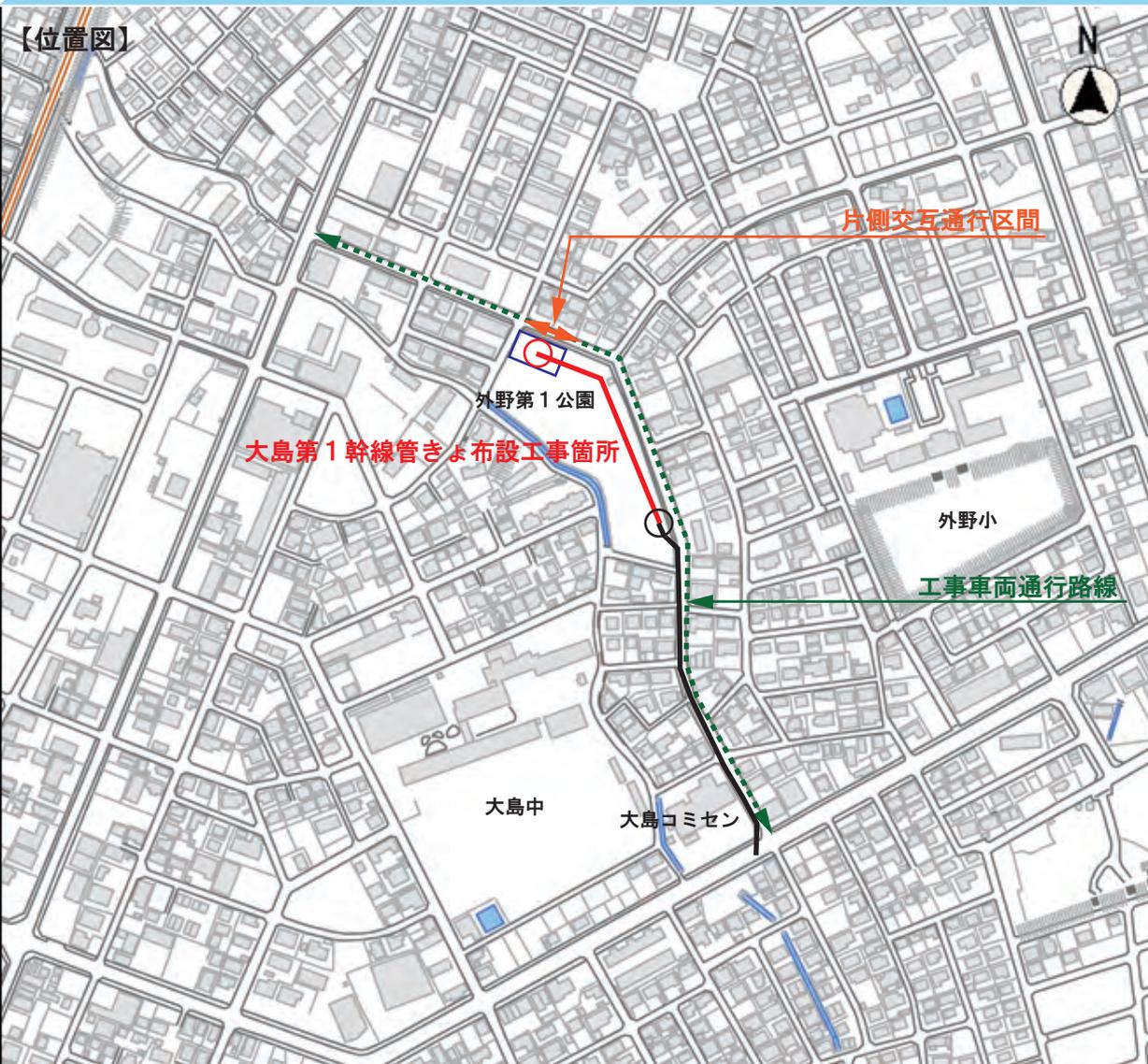
受注者 ストウ・八木特定建設工事共同企業体
TEL 029-274-4141

工事に関して、田彦小学校のご理解とご協力のもと、学校と調整しながら、生徒の皆さまの安全に気を付けて工事を行います。また、工事期間中は、地元近隣の皆さまに大変ご迷惑をおかけしますが、安全に気を付けて 1 日も早い完成を目指し工事を行ってまいります。



大島第 1 幹線工事のお知らせです。【ひたちなか市】

【位置図】



工事名：大島第 1 幹線管きょ布設工事

工事期間（契約工期）：令和 5 年 12 月 11 日～令和 7 年 2 月 28 日

作業時間：8:30～17:00

※令和 6 年 2 月上旬から現場を始める予定です

受注者：菅原・よこすか特定建設工事共同企業体 TEL029-350-6396

発注者：ひたちなか市建設部河川課 TEL029-273-0111（内線）6417

※【工事のお願い】

- 工事車両通行時には、交通規制（通行止め・迂回等）がかかる可能性があります。
- 交通誘導員の指示に従い、安全な通行のご協力をお願いします。
- 交通規制の詳細・変更がある場合は、随時、事務所前の看板に設置しますので、ご覧ください。
- 工事に伴い外野第 1 公園内に機材を設置します。公園の利用者の方々には大変ご迷惑をおかけしますが、交通誘導員及び作業員の指示に従うようお願いいたします。

大島第 1 幹線の令和 5 年度に予定しておりました管きょ布設工事を発注し、昨年 12 月に受注者が決定いたしました。大島第 1 幹線は、JR 常磐線を横断し、上流の田彦地内まで延伸する雨水幹線です。年次ごとに計画的に関連機関と調整を行いながら進めています。令和 4 年 4 月に完了した上流部からの連続した工事となります。前回の区間では、都市計画道路東石川高野線から外野第 1 公園までの工事延長約 280m が完成しました。今年度は、その下流のマンホールから始まり工事延長約 152m の整備となり、施工箇所は、公園内で行います。工事の施工方法は、前回と同じ推進工法で行います。

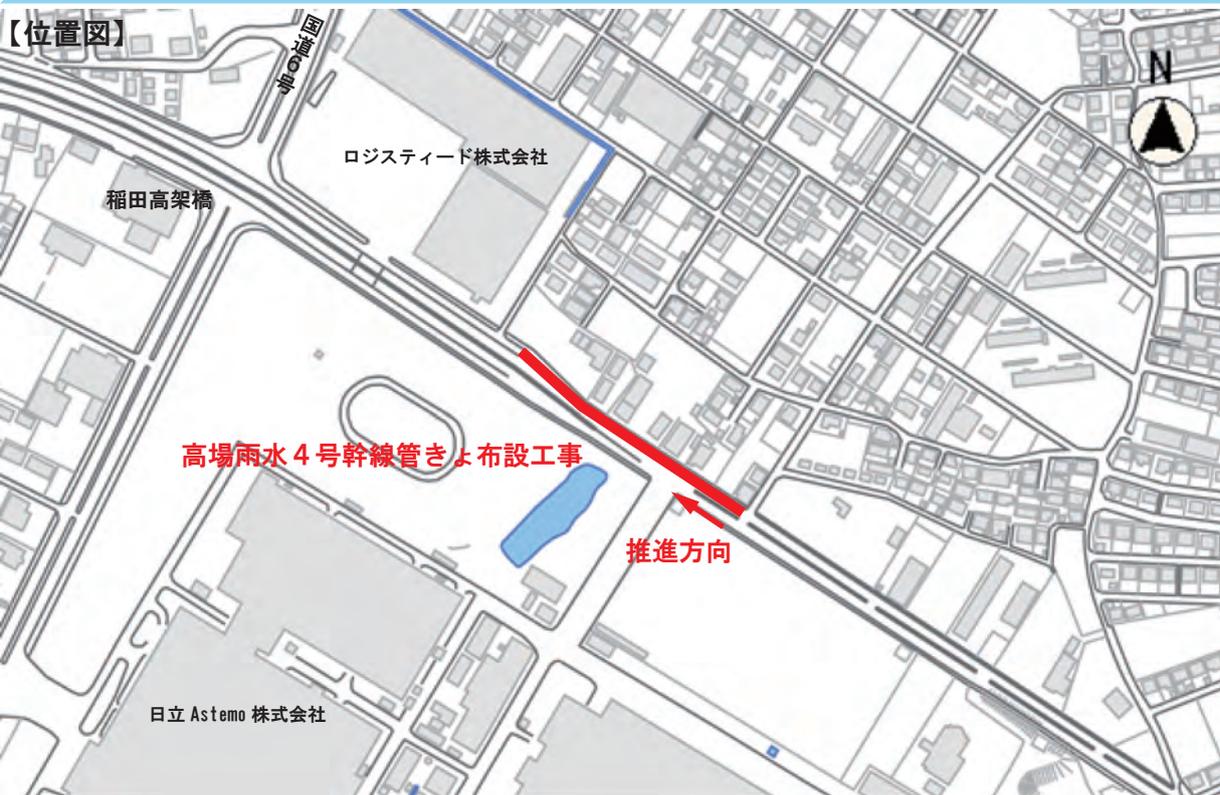
工事に関して、市民の皆さまのご理解とご協力により、1 日も早い完成を目指しています。

【推進工法とは】

推進管（主に鉄筋コンクリート管）の先端に掘進機を取り付け、地中を掘削しつつ、後方の油圧ジャッキで文字通り推し進めて、管を埋設する工法です。

高場雨水4号幹線管きょ布設工事（推進工法）が始まりました。【ひたちなか市】

【位置図】



昨年度末に発注し、令和5年度当初に受注されました高場雨水4号幹線管きょ布設工事の推進工法が始まりました。

掘進機が令和5年12月14日に完成し、掘進機の工場検査を行いました。推進工法の掘削機は布設する管きょの大きさに合わせて製作します。工場検査では、掘進機の高さ、設備、動作確認等の項目他、設計の条件を満たしているか検査し、合格を判定します。今回の高場雨水4号幹線は、管きょ径φ2000の掘進機であり、河川課の職員が実際に工場で検査し、合格と判定されました。



▲工場で諸元説明



▲掘進機の説明



▲掘進機の寸法検査



▲大型トラック搬入



▲掘進機の1回目搬入



▲掘進機の2回目搬入

掘進機の製作を検査し、無事合格した掘進機が令和5年12月20日に現場搬入となりました。早朝から、大型トラックにより現場内に運ばれ、掘進機の積卸が始まりました。掘進機を分割し、2回に分けて搬入しました。当日は、掘進機を発進立坑の中へ搬入し、組立てました。現在、現場の進行状況は、順調に推進が行われています。（令和6年1月時点31本目布設）。



▲発進立坑



▲発進立坑に積卸



▲発進立坑で組立状況

ひたちなか市建設部河川課
那珂川緊急治水対策推進室
〒312-8501

ひたちなか市東石川2丁目10番1号
TEL 029-273-0111（内線6418）

「ひたちなか治水だより」は不定期更新でひたちなか市の治水についてお知らせします。

ひたちなか市河川課のホームページでも治水に関する情報を公開しています。
アクセスはこちら→

